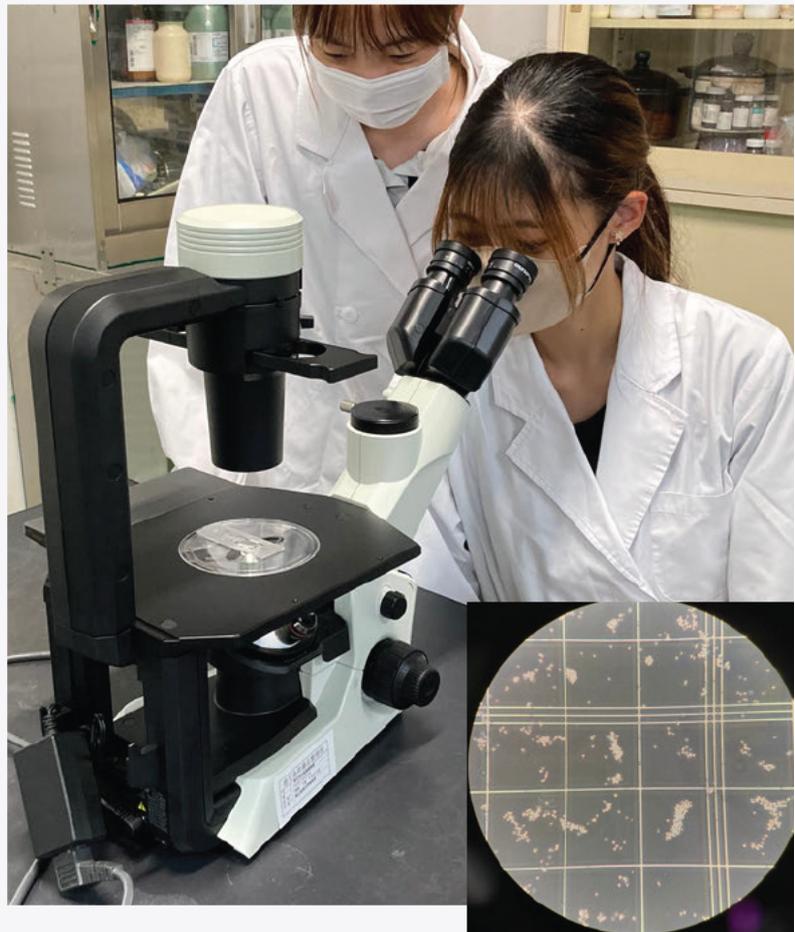


かごしま応援寄附金
県立短期大学応援プロジェクト2025

ご支援ありがとうございました



このたびは、かごしま応援寄附金「県立短期大学応援プロジェクト」を通じてご支援いただき、誠にありがとうございます。皆様からのご厚意により、顕微鏡の購入および海外経験の機会を大幅に充実させることができました。ここに、寄附金の活用状況と実施プログラムの概要をご報告申し上げます。

1. 倒立型位相差顕微鏡の購入

実施概要

検体を生きたまま観察できる倒立型位相差顕微鏡を導入することで、食物栄養専攻では、微生物や細胞の高度な観察が可能となり、教員の研究活動や学生実験などの教育の質を高めることができました。大学内で採取した酵母の機能に関する研究では、酵母の形態観察に使用しました。また、本学主催のホームカミングデーにおいて、同窓生にパン酵母を観察していただき、その後、観察対象となった酵母で作ったパンを試

食していただきました。食品衛生学実験では、微生物の観察に使用しました。

成果

- 大学で発見された酵母の研究に使用し、この酵母の実用化の推進に貢献しました。
- 光学顕微鏡と倒立型位相差顕微鏡をそれぞれ使用することにより、顕微鏡の仕組みを理解することに貢献しました。
- 光学顕微鏡と比較して、ピントが合わせやすく、スムーズに検体観察ができ、学生実験の効率化が実現しました。

学生の声

光学顕微鏡と比べて、小さいものでもピントが合うので全体が見えやすく、倒立型位相差顕微鏡の方が鮮明に見ることができました。」

光学顕微鏡より、見える範囲が広いと感じました。」(1年生)

2. 国際学術交流参加者への費用支援

実施概要

期間: 2025年9月1日～9月14日

参加者: 学生30名+引率教員2名

研修地: ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ (ホノルル)

移動: 鹿児島空港→羽田空港→ホノルル空港

プログラム内容:

- ・英語集中プログラム
- ・パールハーバー戦艦ミズーリ記念館見学
- ・イオラニ宮殿訪問
- ・英語による模擬裁判体験
- ・フラダンス、ウクレレワークショップ
- ・KCC内ハワイ在来植物園・伝統的養魚池での共同作業・環境保全活動

成果

- ・実践的な環境での英語使用により、コミュニケーション能力が大幅に向上しました。
- ・パールハーバー見学や伝統的養魚池での保全活動を通じて、歴史や環境問題について英語で学ぶ貴重な機会を得ました。
- ・KCC内のハワイ在来植物園での共同作業を通じて、チームビルディングと環境保全の意識を育みました。
- ・異文化に直接触れることで、グローバルな視野と異文化理解が深まりました。

- ・参加学生30名の学習意欲が高まり、帰国後も英語学習への取り組みが継続しています。

学生の声

教室で学ぶ英語と実際に使う英語の違いを肌で感じました。最初は緊張しましたが、日に日に自信がついていきました。パールハーバーでの見学や養魚池での保全活動など、ハワイの歴史や自然に直接触れる体験がとても貴重でした。」(1年生)

皆様からのご支援の効果

皆様からのご支援により、学生の科学実験のスキル向上、国際感覚や異文化理解力の育成に大きく貢献しました。倒立型位相差顕微鏡の導入により、微生物の観察がより容易かつ鮮明になり、海外研修では実践的な英語使用環境と文化体験を通じて貴重な経験を積むことができました。

鹿児島県立短期大学では、今後もこうした取り組みを継続・発展させ、科学的な知識や技術を習得した人材育成ならびにグローバル社会で活躍できる人材育成に努めてまいります。引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

